

平成21年度第2回 生涯学習教育研究センター運営委員会議事要旨

○日時：平成21年9月15日（火） 13:00～14:15

○場所：地域国際学習センター3階 304教室（学習相談室）

○議題：【審議事項】

- ・平成21年度第1回運営委員会議事要旨について
- ・平成21年度公開講座の追加・変更等について
- ・生涯学習教育研究センター研究紀要の編集について

【報告事項】

- ・生涯学習教育研究センター規則の改正について
- ・次期中期目標・中期計画について

○出席者：井上講四（生涯学習教育研究センター長）、背戸博史（生涯学習教育研究センター教授）、後藤武俊（生涯学習教育研究センター講師）、安藤由美（法文学部教授）、吉田悦治（教育学部准教授）、青木一雄（医学部教授）、伊良波繁雄（工学部教授）、玉城政信（農学部教授）、西本裕輝（大学教育センター准教授）

○列席者：平啓介（研究・国際交流担当理事）、大濱善秀（地域連携推進課長）、照屋智（地域連携推進課長代理）、玉城優里（地域連携推進係 係員）

◆平理事挨拶

琉大21世紀フォーラムに関しては、4月より生涯学習センターの主催で実施している。教員免許状更新講習には大変多くの課題があり、センターが関与して下されば非常に良いのではないかと期待しており、また、センターの役割が重要であると感じている。

◆平成21年度第1回生涯学習教育研究センター運営委員会議事要旨について

玉城係員より第1回運営委員会の議事要旨について説明がなされ、確認後、了承された。

◆平成21年度公開講座の追加・変更等について

公開講座の追加・変更等について、資料2に基づき大濱課長より説明がなされた。

公開講座の追加や変更については、本来、運営委員会の審議事項となっているが、今回は開催の都合上、事後報告になる。中止とした講座（工学部永井教授担当）について、公開講座の講師として不適切であるという判断で大学全体としての中止決定が行われた。また、追加の講座については、学部長より追加開設の申請があり、センター内で予算の都合等を勘案したところ、特に問題はなかったため、追加で開設した。その他の講座については、担当講師の追加や変更、実施日の変更があったので事務的な処理を行い、講座を実施した。

公開講座の中止・変更等については、了承された。

◆生涯学習教育研究センター研究紀要の編集について

生涯学習教育研究センター研究紀要の編集について、後藤講師より資料3-1に基づき、説明がなされた。

紀要発行までのスケジュールについて、9月中旬に編集委員を決定し、公募を開始、1月末には原稿を締切り、第1回編集委員会を開催、3月中旬には査読後の修正原稿を締切り、第2回編集委員会開催、4月末には発行という流れになる。運営委員会から2名程度編集委員として紀要の編集に関わって欲しい。

*質疑応答・意見等

・編集委員は具体的にどのような作業を行うことになるのか？

→たとえば学外者に査読をお願いする際の、選定や依頼等の作業をお願いすることになる。執筆者とのやりとりや実際の編集作業は専任教員の方で行う。

・編集委員会の規程はあるか。また、今までどのような方針でやってきたのか。方針やルールがないと、編集委員会のイメージがなかなかわからない。

→内規としての規程はあるが、大枠のみ記されたものであり、実質は「投稿規定」に基づいて作業を行ってきているのが現状である。厳密な編集委員会規程または申し合わせ等、次年度以降の新たなルールの構築作業を、編集委員として手伝って頂きたい。

大学教育センターの西本准教授、教育学部の吉田准教授の2名より立候補があり、編集委員として了承された（任期はセンター運営委員の任期とする）。

◆生涯学習教育研究センター規則の改正について

生涯学習教育研究センター規則の改正について、資料4-1に基づき大濱課長より報告がなされた。

運営委員会の構成員の見直しおよび事務の組織替えによる規則の改正を行った(6月23日の教育研究評議会にて了承済)。当センターと観光産業科学部および大学教育センターとは事業が密接に関わっているため、新たにセンター運営委員会の構成員を各組織より選出して頂くこととなった。

なお、8月より新たに運営委員となった、観光産業科学部・大学教育センターからの選出委員の任期は、他の委員と同じく平成23年3月31日までである。

◆次期中期目標・中期計画について

第二期中期目標・計画について、資料5に基づき背戸委員より報告がなされた。

第1期中期目標・計画では①研究、②その他(地域貢献)、③財務の3つの分野に分けて目標計画を立てていたが、地域貢献の成果が埋もれてしまっているように思われたので、今回からは1本化した。当センターが直接的に関わるのは計画の29番であるが、28番の計画も当然センターの計画であり、全学共通の目標計画ということで理解している。

次回の運営委員会では、次年度の年度計画についてご意見を頂くことになる。

以上